

手話で学ぶ教育環境整備事業

特別支援教育課

★共生社会の実現をめざし、聾学校及び地域において手話で学ぶ教育環境整備を進めています。

令和6年度「手話で学ぶ教育環境整備事業」

聾学校における教育環境整備

- 初任者・転入職員対象の研修会開催
- 教職員向けの手話講座等の開催
- 聴覚障がいに関する研修会の開催
- 手話奉仕員養成講座等への参加補助
- 手話検定の受検及び受講の補助
- 手話通訳者を研修会、PTA会議、職員会議等へ派遣

地域における教育環境整備

- 手話普及コーディネーターの配置
- 手話普及支援員による学習(活動)支援
- 手話教材の配布
 - ・児童用手話検定「手話チャレ」
 - ・デジタル版手話ハンドブック(入門編・活用編)
 - ・手話言語条例学習教材「AKASHI〜証〜」
 - ・手話ダンス動画「手話のWA」
- 聾学校教職員による出前講座の開催
- 手話検定の受検及び受講の補助

県教育委員会

鳥取県手話言語条例

手話がかげ橋となり、ろう者とろう者以外の者が互いを理解し共生する社会

★手話普及支援員を派遣し、園や学校における手話学習をサポートします。(派遣の費用は不要)

学校等における手話普及の推進

※支援内容は打ち合わせで決定

※学校窓口役の役割

- ①手話の情報を校内へ周知
- ②手話普及コーディネーターとの連携
- ③事例提供の協力

学校窓口役

★派遣に係る費用は
不要です！

学
校
窓
口
役
に
向
け
た
支
援
の
請
求

打
ち
合
わ
せ

依
頼

調
整

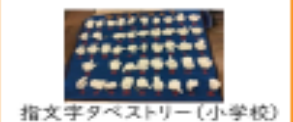
手話普及コーディネーター
(鳥取聾学校本校・分校)

県教育委員会

※手話に関する情報発信
※教材等の作成・配布



ハンドブック(デジタル版)



指文字タペストリー(小学校)



AKASHI〜証〜(冊子・DVD)



手話チャレ(Webサイト)



手話のWA(教育委員会
YouTubeチャンネル)

手話普及支援員
(県民ボランティア
約120名が登録)

刊行物等

★以下の教材等を配布しています。

★令和4年度より、1人1台端末等を使用していつでも手話を学べるよう、電子ファイルによる配布に移行しました。特別支援教育課ホームページに掲載していますので、ぜひ御活用ください。

(<https://www.pref.tottori.lg.jp/265402.htm>)

手話ハンドブック(冊子)

平成26年度に、冊子「手話ハンドブック」(入門編・活用編)を県内全ての児童生徒に配布しました。平成27年度から令和4年度まで、小学校(義務教育学校前期課程)の新1年生に配布してきました。

手話ハンドブック(DVD)

冊子「手話ハンドブック」(入門編・活用編)を収めたDVDです。県内全ての学校に1本ずつ配布しています。



冊子(入門編)



冊子(活用編)



DVD

手話ハンドブック(デジタル版)

これまで新小学1年生に配布してきた「手話ハンドブック」をPDFや動画で手話の動きが分かる「デジタル版手話ハンドブック」に移行しました。



冊子

動画

指文字タペストリー

聴覚障害者就労継続支援センターふくろうに製作を委託し、平成29年度末までに県内全ての小学校に配布しました。校内に掲示し、手話ハンドブックと併せて御活用ください。

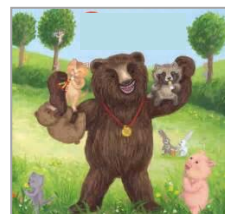


手話関連図書

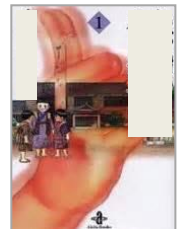
平成25年度に、各学校に手話関連図書を配布しました。図書館のイベントや調べ学習等で活用いただいています。(下の写真は、配布した図書の一例です)



手話辞典



絵本



漫画

平成30年度 春

中学生・高校生用の新しい教材を配布しました。

手話言語条例学習教材「AKASHI〜証〜」



冊子



DVD

鳥取聾学校中学部・高等部が発表した演劇「AKASHI〜証〜」を収めた教材です。冊子は県内全ての学校と中学生・高校生に、DVDは中学校・高等学校・特別支援学校に配布しました。

令和4年度にはPDF版を作成しました。

手話学習のまとめや力試しに

手話検定の受検料を補助します!

先生方は
全額補助!

児童生徒は
1/2補助!



詳しくは、特別支援教育課(先生方への補助)・鳥取県社会福祉協議会(児童生徒への補助)へお問い合わせください。


<問い合わせ先>

特別支援教育課(0857-26-7575)

鳥取県社会福祉協議会(0857-59-6331)

鳥取県版児童用手話検定「手話チャレ」

★子供たちが動画を見ながら手話表現を覚えたり、自分がどれくらい手話表現を覚えたか力試ししたりできる教材です。手話学習や手話クラブの活動と関連して、ぜひご活用ください。（現在、レベル1から7を開設。令和6年度にレベル8から10を開設予定）

URL	QRコード
https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/syuwa	



ホーム画面

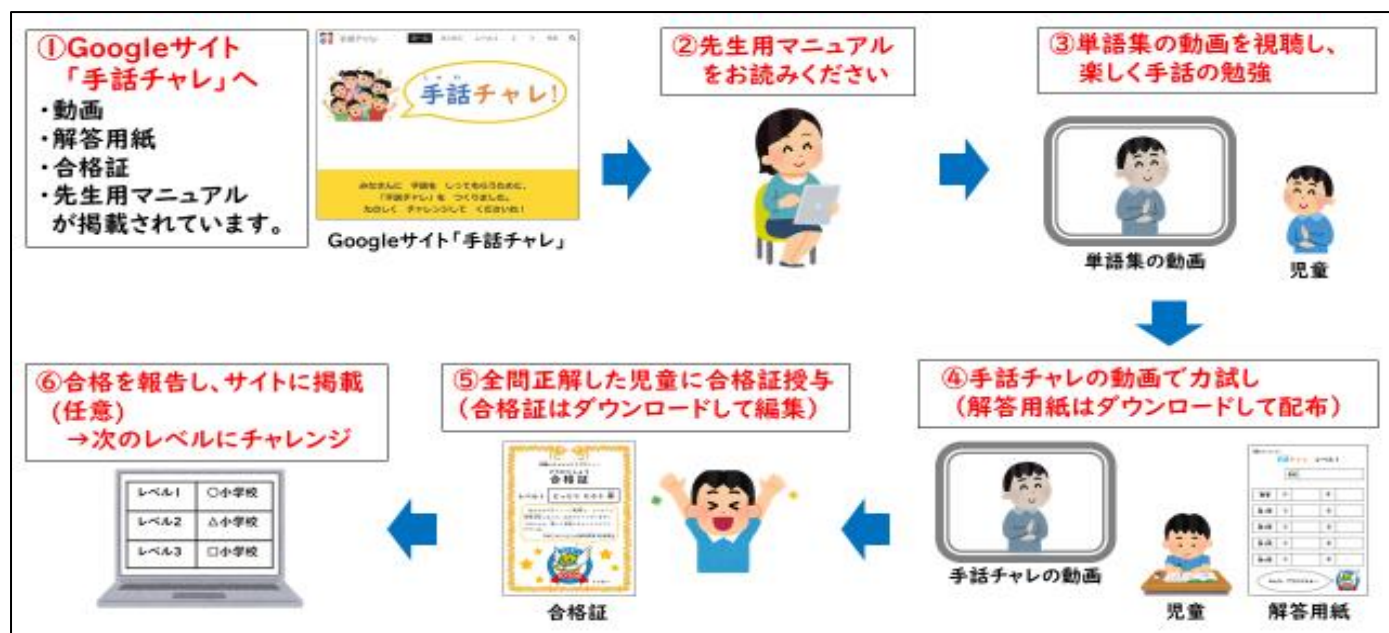


レベル1動画

<「手話チャレ」の概要>

- ★対象は、小学校1～6年生の子供たちです。
- ★レベルごとに、「単語集」と「手話チャレ」の2つの動画があります。単語集で勉強した後、手話チャレで力試しするという流れです。動物、生き物など、レベルごとに、勉強する単語はカテゴリー化されています。
- ★手話チャレは選択問題のみなので、気軽に、楽しく、何度でもチャレンジできます。
- ★解答用紙や合格証のテンプレートを掲載していますので、ダウンロードして使用してください。

<「手話チャレ」の流れ>



手話ダンス動画

「手話のWA～ダンスでつながる手話の仲間プロジェクト～」

令和5年度、鳥取県手話言語条例制定10周年記念の取組として、県内の幼児児童生徒が出演する手話ダンス動画を制作しました。この手話ダンスを通して、一人でも多くの子どもたちが手話表現の楽しさや豊かさを感じてほしいと思います。練習用動画と併せて、ぜひご活用ください。

<「手話のWA」の概要>

- ★「WAになっておどろう」カバー音源制作：山下 歩 氏（鳥取県出身ミュージシャン）
- ★歌詞の手話言語翻訳・ダンス振り付け・ダンス指導：北村 仁 氏（県外UDダンサー）
- ★出演校：県内の幼児児童生徒（1園・26校、655名）
- ★各園・学校の映像を繋げた手話ダンス動画となっています。
- ★手話もダンスも覚えることができます。



鳥取県教育委員会公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCI-MNsEz72z3mUb6I-Elr5A>

「手話のWA～ダンスでつながる手話の仲間プロジェクト～【鳥取県】」

<https://www.youtube.com/watch?v=oojDIARY-s>



「手話のWA 練習用動画 手話ダンス編（左右反転）【鳥取県】」

<https://www.youtube.com/watch?v=Cke8UqMuCko>



「手話のWA 練習用動画 手話ダンス解説編（反転なし・手話ワイプあり）【鳥取県】」

<https://www.youtube.com/watch?v=l47JAVI2vSs>



「手話のWA 練習用動画 手話ダンス解説編（左右反転・手話ワイプなし）【鳥取県】」

https://www.youtube.com/watch?v=ey8IrIY8H_U



手話の学習活動例

★あくまでも例ですので、各学校の実態に基づき学習のねらいや活動を計画してください。

小学校 手話クラブ

回	学習内容
1	あいさつ、簡単な自己紹介
2	日にち、曜日、時計、年齢、誕生日、値段
3	天気、災害、季節、学校生活
4	家族、住所
5	気持ちの表現
6	反対言葉
7	かるた取り
8	1年間のまとめ

学習の流れ	学習活動
1 あいさつ	○手話ではじめのあいさつをする
2 家族の手話	○サザエさんかちびまる子ちゃんを選び、家族を手話で表す (自分、お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、弟、妹 おじいさん、おばあさん)
3 住所の手話	○学校の住所を手話で表す(鳥取県、鳥取市、倉吉市、米子市…)
4 あいさつ	○手話でおわりのあいさつをする

中学校1年 総合的な学習の時間 5・6限

学習の流れ	学習活動
<5限>	
1 講師紹介	○講師(ろう者)の自己紹介を聴く
2 講話	○講師の講話を聴き、ワークシートをまとめる ・きこえない人やきこえにくい人のコミュニケーション方法 ・きこえる人との生活の違い ・必要な情報を得る方法
3 質問	○講話の中で、疑問に思ったことを質問する
4 難聴疑似体験	○耳栓をした状態で、きこえる手話普及支援員3名の会話を聴き取る ・手話なしの会話 ・手話ありの会話 ・話す人が挙手してから、手話ありの会話
5 感想発表	○難聴疑似体験をとおして気づいたことを発表する
<6限>	
1 手話実技	○あいさつや自己紹介の手話を学び、それらを使って自己紹介をする <グループ活動> ・あいさつ(おはようございます、こんにちは、こんばんは、 ありがとうございます、すみません) ・名前、学年 ・好きな○○(食べ物、スポーツ、動物、教科、色、遊び…) ・自己紹介 「こんにちは。私の名前は○○です。中学校○年生です。 好きな○○は○○です。よろしく願います。」
2 感想発表	○各グループの代表が、本時の学習をとおして学んだことを発表する。
3 お礼の言葉	

学習の流れ	学習活動
<p><5限></p> <p>1 講師紹介</p> <p>2 講話</p> <p>3 講師の対話</p> <p>4 質問</p>	<p>○講師(ろう者2名)の自己紹介を聴く</p> <p>○講師の講話を聴き、ワークシートをまとめる</p> <p>・聴覚障がいとは ・手話とは</p> <p>○講師の対話を聴き、ワークシートをまとめる</p> <p>・聴覚障がいになった年齢 ・通った学校 ・学校生活</p> <p>・家族との会話 ・生活の中で困ること、良いこと</p> <p>○講話や対話の中で、疑問に思ったことを質問する</p>
<p><6限></p> <p>1 手話実技</p> <p>2 感想発表</p> <p>3 お礼の言葉</p>	<p>○あいさつや自己紹介の手話を学び、それらを使って自己紹介をし合う</p> <p><ペア活動></p> <p>・あいさつ(おはようございます、こんにちは、こんばんは、 ありがとうございます、すみません)</p> <p>・学年、名前</p> <p>・好きな○○(食べ物、スポーツ、教科、動物…)</p> <p>・趣味(スポーツ、買い物、読書、映画、釣り…)</p> <p>・自己紹介</p> <p>「こんにちは。私は○年生の○○(名前)です。よろしくお願いします。」</p> <p>「好きな○○は何ですか」「○○です」</p> <p>「趣味は何ですか」「○○です」</p> <p>○ペアごとに発表する。</p> <p>○本時の学習をとおして学んだことを感想用紙にまとめ、発表する。</p>